

感染症対策、ワクチン接種について（必須）

ご入学おめでとうございます。名古屋経営短期大学子ども学科では、保育施設等の実習参加にあたり、自身への感染予防と実習先で感染拡大防止を目的として感染症対策を行っています。過去のワクチン接種歴に関わらず、入学前に医療機関にて抗体検査（血液検査）を受け、免疫の有無を確認してください。免疫が不十分と判断された場合にはワクチン接種による予防をおすすめします。ワクチン接種は任意ですが、ワクチン以外に予防方法はありません。接種に際しては各ワクチンに関連した注意事項に留意し、効果、副反応をよく理解した上で受けてください。抗体検査結果については、『麻しん・風しん・ムンプス（おたふくかぜ）・水痘（水ぼうそう）抗体検査報告票』をダウンロード印刷(両面)し、証明を受け入学後必ず提出してください。(学内オリエンテーション時回収予定) 検査後、結果が出るまでに日数がかかりますので早めに受診して下さい。

抗体検査項目	検査方法	ワクチン接種推奨基準
麻しん（はしか）	PA 法もしくは NT 法	PA 法 256 倍未満 NT 法 4 倍未満
風しん	HI 法	男性 16 倍未満 女性 32 倍未満
ムンプス（おたふくかぜ）	EIA-IgG 法	6 未満 ※
水痘（みずぼうそう）	IAHA 法もしくは EIA-IgG 法	IAHA 法 2 倍未満 EIA-IgG 法 6 未満 ※

※検査機関により陽性基準値が異なる場合がありますが、実際の感染予防には陽性基準値の 1.5 倍～2.0 倍の抗体価が必要です。

《 注意事項 》

- 未罹患、未接種が明らかな項目については、抗体検査を省いて直接ワクチン接種をしてもかまいません。
- 接種後効果が現れるまでに、およそ 2 週間～1 ヶ月かかります。
- 麻しん抗体が陰性の場合、もしくは風しん抗体が陰性の場合、麻しん風しん混合ワクチン（MR ワクチン）の使用が可能です。
- 複数のワクチンの同時接種については接種医にご相談ください。
- 妊娠の可能性がある場合は接種できません。接種後 2 ヶ月は妊娠してはいけません。
- ワクチン接種にあたっては、各ワクチンに関連した注意事項に留意し、効果、副反応をよく理解した上で受けてください。アレルギーや個々の体調については主治医とよく相談の上で受けてください。
- 未成年者の場合はワクチン接種に保護者の同意が必要です。
- 抗体検査は保険適用外です。ワクチンは任意接種ですので有料です。
- 抗体検査で陽性基準を満たしていても完全に感染を防ぎ得るとは限りませんので、流行期には感染者との濃厚接触は避けてください。
- インフルエンザ流行期に際しては流行期前にインフルエンザワクチン接種が望まれます。